

## 《付設》 滋賀県書教育作品展

- 趣 旨** ●大会当日、主会場にて県下小・中・高、全学校の代表児童生徒作品を一堂に展示することにより、各校の指導の実際を紹介し、今後の指導に役立てる。
- 作品規格** ●1校半切仮巻軸1本に毛筆、硬筆、その他学校の代表作品を体裁よくはりつける。上部には学校名を明記する。会場校は1校2軸まで可。
- 出品手続き** ●各校出品責任者  
仮巻軸と出品目録を郡市運営委員に提出する。  
●郡市運営委員  
各郡市内の軸を取りまとめ、出品数を後日送付する別紙様式にまとめる。  
11月10日(金) 17:00までに、出品目録と別紙様式と仮巻軸を下記のいずれかへ届ける。石山小、葉山東小、小津小、綾野小、菩提寺北小、能登川西小、春照小、湯田小、マキノ南小、高穂中、豊日中、膳所高、東大津高、守山北高、伊吹高、彦根総合高。(11月16日の前日準備日(14:00まで)に会場搬入も可。大会当日の搬入はできません。)
- 表彰** ●出品者全員に、賞状を授与する。
- 搬出** ●大会終了後、各郡市別に運営委員が搬出のとりまとめをする。
- その他** ●保護者の方々の本展の鑑賞はできません。

各市町教育委員会教育長  
各小・中学校・高等学校長  
同国語・書写・書道担当者  
同特別支援教育関係者

様

滋賀県書教育研究会長 富 江 宏  
滋賀県小学校教育研究会書写部会長 樋 口 誠  
滋賀県中学校教育研究会書写部会長 大 角 義典  
滋賀県高等学校等教育研究会書道部会長 横 井 和 暢



## 第61回 滋賀県書教育研究大会開催について(ご案内)

平素は当研究会の活動にご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございます。標記研究発表大会を滋賀県教育委員会・米原市教育委員会の全面的なご支援を得て開催させていただきます。2学期のご多用中とは存じますが、貴校、貴管内各学校関係教員の参加につきまして、ご高配のほどお願い申し上げます。

大会事務局  
〒520-0242 大津市本堅田3-9-1 堅田高等学校内 滋賀県書教育研究会事務局 藤田恭敏教諭  
電話 077-572-1206・090-6674-3450 FAX 077-573-7075

滋賀県書教育研究会ホームページアドレス  
<https://www.syodo.or.jp/syokyouiku>  
※「公益社団法人滋賀県書道協会」のホームページ内にタブがあります。

# 第61回 滋賀県書教育研究大会開催要項

1. 趣 旨 県内小・中学校の国語科書写並びに高等学校芸術科書道に関する教育の充実と発展をめざして、毎年一回県内各地を巡回して、担当郡市を中心に日頃の研究と実践の成果を発表しあい、一層の深まりを期することをねらいとして開催する。
2. 主 催 滋 賀 県 書 教 育 研 究 会 滋 賀 県 教 育 委 員 会
3. 後 援 米 原 市 教 育 委 員 会
4. 期 日 令和5年11月17日(金)
5. 会 場 米原市立山東小学校 (主会場・米原市大鹿546)  
米原市立米原中学校 (米原市入江313)  
滋賀県立伊吹高等学校 (米原市朝日302)
6. 研究主題 小学校「子どもがいきいきと取り組み、確かな力を身につける書写学習～対話的な学びに着目した書写の授業づくり～」  
中学校「書写指導のあり方を考える～実践を通して書に親しむ態度を育てる～」  
高 校「生徒の主体的な活動を通じた書の創作指導」

7. 日 程 8:40 9:30 10:15 10:35 12:00 13:10 14:20 14:30 15:00 16:00 16:15

小	受付	公開	開業	移動	分科会														
9:05 9:35		10:25 10:40		11:40		昼食	授業 研究協議	移動	全体 会	講 演 会	閉 会 行 事								
中	受付	公開	開業	移動	授業 研究協議		分科会					山東小へ 移動							
10:25 10:55		11:45					分科会					山東小へ 移動							
高				受付	公開授業														

※小学校の受付は体育館前にておこないます。  
※会場については、午前中は各学校、昼食後は山東小学校での実施となります。  
※午後の全体会以降は体育館で実施します。

## 8. 公開授業

### 山東小学校会場

内 容	主 題	授 業 者	場 所
特別支援毛筆	リズムに乗って書こう	中川 五月	会 議 室
1 年 硬 筆	「とめ・はね・はらい」に気をつけて、あきのがくぶちにぴったりのさくひんをかこう	毘廬谷康子	1 年 教 室
3 年 毛 筆	すみのこさを選んで書こう	佐々木数馬	3 年 教 室
6 年 毛 筆	自分で選んで表現しよう	濱川 千穂	多 目 的 室

## 米原中学校会場

3 年 毛 筆	自分の願いを自由に書く	笹原 文衛	柔剣道場
---------	-------------	-------	------

## 伊吹高校会場

1 年 毛 筆	創作～用具用材を工夫して書く～ロウ書き	押谷 達彦	書道教室
---------	---------------------	-------	------

## 9. 分科会 (部会別研究協議会)

校種	内 容	主 題	発表担当
小	4 年毛筆	墨のおもしろさを知って楽しもう	湖東ブロック 小城 美奈(八日市南小)
	5 年毛筆	運筆の速さを工夫して書こう	湖南ブロック 西野 華(水戸小)
	6 年毛筆	大きな筆で思い切り書こう	湖西ブロック 田中 美帆(真野北小)
		(誌上发表)	湖北ブロック
中	授業改善にむけて		研究調査委員会
高	授業実践研究協議		研 究 部 会

## 10. 講 演

### 『書教育が担うもの—みんなが楽しむ書の文化—』

講師：磯部 南海雄 先生

(略歴) 1942 東京生。1965 新潟大学書道科卒業。  
神奈川県立三崎高等学校 (1965～1975)。  
大阪府立島本高等学校 (1975～2003)。  
定年退職後同校講師 (2004～2007)。  
大阪府立茨木高等学校非常勤講師 (2008～現在)。  
書道教室 (大阪 島本町)。

11. 参 加 者 県内小・中・高・大学の国語・書写・書道担当教員並びに特別支援学校並びに特別支援学級の担当者
12. 参 加 費 1,000円
13. 参 加 申 込 別紙申込書に記入の上、10月27日(金)までに、各郡市支部長宛 (特別支援学校・高校等関係者は堅田高校宛) FAXにて送付する。
14. 参加者持参物 上ばき、下靴をいれる袋、昼食
15. そ の 他 当日、体調に不安のある方は無理をせず参加を控えていただきますようご協力をお願いします。